



上尾市議会議員

32歳

まちだ皇介

市議会レポート  
—号外—



発行:まちだ皇介後援会  
所在地:〒362-0015 上尾市緑丘3-6-32  
TEL/FAX:048-793-4811  
Eメール:k.machida@ba.wakwak.com



最年少市議。

365日活動中!

平成23年度9月議会が終わり、**まちだ皇介** は、はたけやま稔県議と上尾市の現状と今後の課題について議論を交わした。**まちだ皇介** は議論を振り返り、「この時は主に上尾市の防災対策について議論しました。陸前高田市出身のはたけやま県議は特に同分野に対する問題意識が強く、災害時の自治体の対応のあり方や問題点等、十分に議論することができました。現在、上尾市でも防災計画の見直し作業を進めており、自身の今後の活動指針となりました。」と語った。

また、はたけやま稔県議は**まちだ皇介** について、「まちだ君は、市民の皆様の声を大切にす誠実で真面目な青年で、信頼できる良き後輩です。この4年間の経験を活かし、市議会の場で更なる活躍をしてけると信じています。」と語り、上尾市政と埼玉県政とのパイプ役として、**まちだ皇介** に期待を寄せた。

### 〈上尾市が取り組んでいくべき課題〉

#### ○災害時における防災計画と防災対策の見直し

- ・遠隔地の自治体との広域的な連携
- ・緊急用通信網の確保
- ・地域防災力の強化

#### ○小児救急医療体制の整備

- ・休日、夜間医療機関の拡充
- ・患者の集中している救急病院の負担軽減

#### ○介護問題

- ・特別老人ホーム入所待機者の解消
- ・在宅での生活が困難な方々への支援

# この4年間での活動

全ての議会で一般質問(45項目150課題)

ビラ10万枚! 駅での街直活動200回!!



現在

32歳

## ◇まちだ豊介プロフィール

蕨高校・日本大学卒。大学卒業後、TV番組制作会社、代議士事務所スタッフ勤務を経て、2007年12月上尾市議会議員選挙にて初当選(当選時、議会最年少28歳)

# まちだの目指す重点政策

## ◇信頼のまちだ! ~AGEO~

- ◆ 議会特別委員会(仮称)を設置し、議会の憲法とも言える議会基本条例の制定、議会主催の議会報告会の実施、議員定数の削減、政務調査費の公開の義務付け、政策立案型の議会の実現
- ◆ 自治体の政策立案力強化のため、市長直轄の自治体シンクタンク等の専門機関を創設
- ◆ 限られた財源の中で、上尾市民のニーズにあった行政運営を行うため、事業仕分けや予算編成過程の公開など、徹底したムダの削減と情報公開の推進
- ◆ 各コミュニティ協議会への権限・財源の移譲で、地域に合ったまちづくりを推進

## ◇発信のまちだ! ~AGEO~

- ◆ サイクルタウン(自転車のまち)あげおの実現で、健康・環境のまちへ荒川・見沼用水沿いの東西サイクリングロードの有効活用、自転車の走りやすい道路環境の整備、健康・環境をテーマにしたサイクルイベントの実施
- ◆ フィルムコミッションを活用した映画・テレビなどの撮影の積極的な誘致、地元農産物を利用したAGEOグルメの開発、各種メディアを利用した上尾市PR戦略の推進
- ◆ スポーツ宣言都市にふさわしい環境整備とスポーツ施策の推進
- ◆ 商・工・農業政策の再構築で、地域産業を活性化



## ◇安心のまちだ! ~AGEO~

- ◆ 保育所・学童保育所の待機児童の解消、病児・夜間保育の充実、多様な子育て支援メニューの整備など、ワークライフバランスの推進
- ◆ 介護予防事業・介護相談体制の充実など、地域包括支援センターの機能強化
- ◆ 高齢者・障がい者、その家族が安心して暮らせる地域コミュニティの構築
- ◆ 小・中一貫教育に向けた環境づくりや中学校部活動の合同練習の体制づくり
- ◆ 「セーフコミュニティ認証(国際認証)」を取得し、様々なデータを用いた科学的な視点からの安全課題の把握、優先順位を明らかにした戦略的な対策、安全に関わる組織間のネットワークの強化など、安心・安全のまちづくりの推進
- ◆ 実効ある防災訓練の実施、自主防災組織の器財の充実、災害時の情報伝達の迅速化・確実化など、防災対策の強化
- ◆ 不当なダンピングや官製ワーキングプアを防止するための公契約条例の制定

